

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2018年9月

震災お見舞い申し上げます

最大震度 7 を記録した平成 30 年北海道胆振東部地震。震源付近で甚大な被害が生じたほか、札幌市内でも建物や家具の損傷、液状化現象による被害が発生しています。全道での停電など、大きな影響が出ています。

地震や前日の台風で大きな被害が無かったお宅でも、不安な真っ暗な夜を過ごされた方、食料調達のため長時間列に並んだ方、エレベーターが動かなかったりスマホの充電が切れて困った方など多かったことと思います。長時間にわたって電気が来ない生活を通じて、普段当たり前のように使っていた電気のありがたみをしみじみ感じられた方も少なくないでしょう。「普通に」生活できる状態が、実はいろいろなバランスの上で作られられた貴重な環境であったことに気づききっかけとなったのではないのでしょうか。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

思いがけない災害の時にこそ

東日本大震災を筆頭に、地震、台風、水害、噴火など、国内外で大きな自然災害が続いています。今まで地震が少ないと言われていた地域でも大地震が起こっています。

ある日突然やってくる災害は確かに不安ですが、一つ忘れてはならないことがあります。「人間は、必ず死ぬ」のです。1 億数千万人の人口の日本ですから、皆が 100 年まで生きるとしても単純計算で毎年百数十万人の方がこの世を去っていることとなります。高齢になって亡くなる方だけではなく、病気や事故、災害によって亡くなる方々も大勢おられます。

わたしたち自身、いつ、どんな理由で死を迎えるかわかりません。ですから、今この世を去るとしても悔いのない生活をするだけではなく、この世を去った後、自分自身がどうなるのかを認識して、それに備えておく必要があるのではないのでしょうか。

一度だけ死ぬことと、死んだ後さばきを受けることが、人間に定まっている
(新約聖書 ヘブル人への手紙 第 9 章 27 節)

災害を通じて「神」という存在を意識した方もおられるかも知れません。そういう方は、その「神」と



はどんな存在なのか、どんな性質で、あなた自身とどのような関わりがあるのか、真剣に考えてみていただきたいと思います。先祖の霊があなたを守るのか(あなた自身は死後子孫を守る霊として活動していくことになるのか)。木の神、石の神、水の神、火の神など神々に分担があるのか。それとも、聖書で説明されているように「唯一の本物の神」「あなたを愛している神」がほんとうに存在するのか、自分と関わりがあるのかどうか。自分は死んだらどうなるのか、どこへ行くのか。生きている今、どうあるべきなのか。

あなたが真心から求めていくなれば、あなたは「唯一の本物の神」に出会うことができます。神様はあなたと個人的に親しい関係になることを望んでおられますが、それを強要することはありません。ただ、あなたが心を開いて、真の神を受け入れることを望んでおられます。あなたも、求めてみませんか？

祈ってみましょう

ひどい災害や事件のニュースを聞いて「だから神なんていないんだ」と漠然とっていました。でも「真の神」が存在すると読みました。そんな神が存在するなら、ちゃんと知りたいと思います。今の命の意味、死後の世界についても、よくわからずにいます。求めていきますから、理解できるように助けてください。

教会の定期集会のご案内

GP クラブ こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00~10:00)

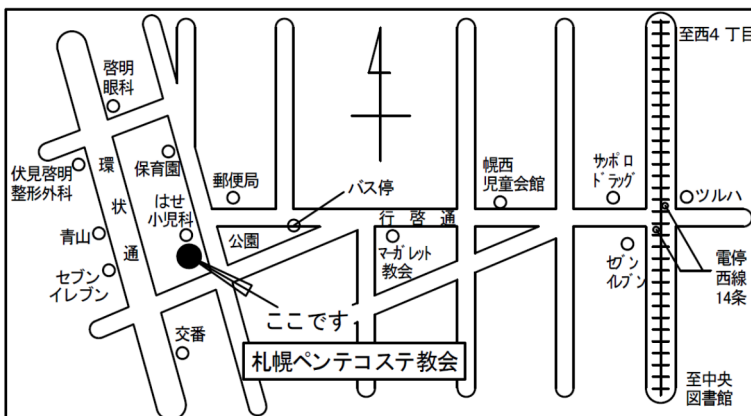
聖日礼拝 真の神様に賛美をささげ、聖書のことばを聴きます。
(毎週日曜日 あさ 10:30~12:00)

祈り会 神さまを賛美し祈ります。(概ね月 1 回、木曜日 よる 7:00~8:30)

それぞれ参加自由、入場無料です。自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、する・しないも、金額も、各自の自由です。その他ご希望があれば、神様について、イエス・キリストについて、聖書について、ご説明するお時間を取ります。お申し出下さい。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。



【教会へのアクセス】

西 4 丁目電停から市電にて
西線 14 条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車
駐車スペース有